

## 1 書写部門

夏季指導者講習会では、元熊本大学教授の森山先生を講師として迎え、基本的筆使いや文化展題材の練習を中心とした実技講習を行いました。一昨年度から「午前コース」「午後コース」「一日コース」を設け、より先生方のニーズに応じた講習会になるようにしています。24名の受講者からは、今後の児童生徒への指導に生かしていきたいとの感想を数多くいただきました。

文化展については、今年度から中学校の文化展題材が変わりましたが、先生方のご協力のおかげで計画通り実施することができました。天草郡市一括審査では、退職された校長先生方も含め11名の審査員で審査を行いました。優秀賞となった作品には、練習の跡が見える力作が多くありました。児童生徒の頑張り先生方の熱心な指導に感謝いたします。

また、毛筆作品において全体的にきれいに裏打ちがなされており、先生方のご理解とご協力のおかげでさらに見栄えのよい作品に仕上がっていました。ありがとうございました。裏打ちの仕方については、毎年、夏季指導者講習会でも講習を行っていますのでぜひご参加ください。

なお、名簿提出においては、出品作品と表記が違うものがありましたので、再度確認をお願いします。



## 2 描画部門

### 《描画展全体》

今年度も各学校から出品された作品を一堂に集め、複数の審査員により各学年30点を選出するという方法で審査を行った。各部会の負担が軽減されることや複数の審査員の協議による審査のため、選出の傾向が偏りにくいことなどが利点である。しかし、直接、作品評やアドバイスなどを伝えることができなくなったので、下の審査講評を参考にして欲しい。また、各部会で名簿の集約を確実にしていただいたおかげで事務作業をスムーズに行うことができた。名簿と作品の名前の違いやタイトルが入れ替わったりしていたものがあり、提出する前に各学校で十分な確認をお願いしたい。

### 《小学校審査講評》

#### 【低学年】

動きがありやわらかな線で生き生きと描かれている作品が多かったが、虫などを題材とした作品が多かったよりがあった。低学年では、いろんな発見で心が動かされることも多くある

ので、幅のある中から題材を選ばせたい。また、1年生の作品の中に描きすぎたため、中心がわからなくなっているものがあった。低学年では、主題をはっきりさせ、脇役を効果的に配置し、輪郭線を工夫して印象を強くしたり、単調な色合いは重ね塗りの技法などを効果的に使って仕上げていくとよいと思う。

#### 【中学年】

人物画では、肌の色がきれいな作品や全体的に明るい作品が多かったが、リコーダーを題材にして描かれた作品が多く少しかたよりがあった。写真を使いすぎているのか、動きが止まっている作品があった。のびのびと描かせるために、観察をしっかり行いイメージをふくらませてから描くようにするとよいと思う。また、背景がほとんど描かれていない作品があった。背景は中心となる人物などの情景をイメージさせる脇役としての効果があるため工夫して欲しい。ただ、そのままの背景を描いてごちゃごちゃさせてしまうと、中心がぼやけ逆効果となることもあるので気をつけさせたい。

#### 【高学年】

高学年は構図もよく色の彩色も美しかったが、やや色が薄い作品があり、塗り込みをもっとおこなうと完成度が上がると思う。風景、人物など学年に応じた題材が選ばれていたが、少し神社を描いた作品が多いように感じた。また、風景画で仕上げにしっかり縁取りをしておいた作品があったが、しすぎると絵がかたくなり平面的になりやすいので気をつけさせたい。中には影に縁取りがしてあったものもあった。中学校では、縁取りをやめ、陰影でものの形をはっきりさせたり、立体感を出させたりする。高学年でも縁取りだけに頼らず、陰影を意識して描くことも目指してよいと思う。

### 《中学校審査講評》

#### 【中学1年生】

下書きの線は、塗る前に消しておくといい。他学年と比べて描き込みが足りないように感じた。1年生は、特に薄くなりがちなので、あらかじめ色彩の学習と濃く塗るための見本などを見せておくとよい。線ではなく面の明暗でとらえて描くように心がけさせたい。遠近感の指導はしっかりなされていた。

#### 【中学2年生】

2年生は一番描きこみの時間が少なく厳しい状況の中、良質の作品が多く見られた。人物画の自画像において、バラエティーに富んだ表情が見られ、自分をしっかり見つめ、心の内面をよく表現された作品が多かった。風景画では、透視図法を用い遠近感や奥行きを感じるものが多く、明暗をつけ立体的に描かれた作品も多かった。もっと描き込めばよくなる作品も見られたと思う。

#### 【中学3年生】

構図やテーマも良い。個性豊かな作品が多い。時間をかけてじっくり描かれた作品が多かった。描きこみにかけては、すみずみまで行き届いていた。作品はほとんどが風景画であったが、テーマを意識して作品に取り組んでいた作品が多かったと感じた。3年間の思いが伝わってくるようで、絵からその風景に対する愛情のようなものを感じ取れた。

## 3 壁新聞部門

天草郡市小中学校文化展・壁新聞の部に作品をお寄せいただき、ありがとうございました。

展示作品 (11月1日～11月4日 天草教育会館に展示しました。)

	部 会	学校名	新 聞 タ イ ト ル	学 年	所属(班)・代表者	・制 稿 数
1	天草市	浦和小	天草にこだわるきゅうきょくの松下かまぼこ	3	松本さん	・ 4名
2	天草市	浦和小	天草の人をはこぶ バスセンター	3	岡田さん	・ 4名
3	上天草市	姫戸小	安全たいさく新聞	4	2班	・ 礎さん ・ 5名
4	天草市	久玉小	わくわく新聞	4		・ 岩下さん ・ 4名
5	天草市	本渡南小	今伝えたいこと	5	3組新聞係	・ 松下さん ・ 5名
6	天草市	島子小	幸せに生きるための福祉新聞	5・6	1班	・ 荒木さん ・ 2名
7	天草市	河浦中	河浦歴史新聞	1	1年1組	・ 森田さん ・ 5名
8	上天草市	松島中	架ける	1	A組	・ 瀬川さん ・ 4名
9	天草市	牛深東中	共生社会を目指して	2・3	健康福祉コース	・ 岩崎さん ・ 5名
10	天草市	牛深東中	医療道	3	5班	・ 濱崎さん ・ 2名
11	天草市	牛深東中	夢の実現に向けて	3	3班	・ 石橋さん ・ 4名

その他の応募作品(賞状は各支部で対応をお願い致します。)

	部 会	学校名	新 聞 タ イ ト ル	学 年	所属(班)・代表者	・制 稿 数
1	天草市	浦和小	お客さんいっぱい リンドマールタイヨ	3		・ 松本さん ・ 4名
2	天草市	浦和小	れきしをつたえる 銀天がい	3		・ 平林さん ・ 4名
3	上天草市	姫戸小	交通事このたいさく新聞	4	3班	・ 楠本さん ・ 4名
4	上天草市	姫戸小	地震・火災新聞	4	1班	・ 鹿釜さん ・ 4名
5	天草市	本渡東小	さいがい新聞	4	A班	・ 金子さん ・ 3名
6	天草市	本渡東小	消防署新聞	4	B班	・ 黒川さん ・ 3名
7	天草市	久玉小	いろいろ新聞	4	1組	・ 馬田さん ・ 4名
8	天草市	久玉小	イキイキしん聞	4	1組	・ 宇佐見さん ・ 4名
9	天草市	佐伊津小	地しん新聞	4		・ 北辻さん ・ 4名
10	天草市	佐伊津小	災害新聞	4		・ 出口さん ・ 3名
11	天草市	佐伊津小	生き物新聞	4		・ 田中さん ・ 4名
12	天草市	佐伊津小	交通新聞	4		・ 平田さん ・ 4名
13	天草市	瀬戸小	けんこう新聞	4	1組3班	・ 江崎さん ・ 4名
14	天草市	瀬戸小	瀬戸の安全・安心新聞	4	1組5班	・ 山口さん ・ 4名
15	天草市	瀬戸小	東京オリンピック新聞	4	1組4班	・ 松本さん ・ 5名
16	天草市	本渡南小	ウーパールーパーについて	4	2組	・ 松本さん ・ 1名
17	天草市	島子小	幸せを運ぶ福祉新聞	5・6	2班	・ 松本さん ・ 4名

	部 会	学校名	新 聞 タ イ ト ル	学 年	所属(班)・代表者	・制 稿 数
18	上天草市	松島中	三代目 j. h. s	1	A組	・ 福吉さん ・ 5名
19	上天草市	松島中	松島プライド	2	A組	・ 松田さん ・ 2名
20	天草市	牛深東中	健康睡眠新聞	2・3	健康福祉コース	・ 小川さん ・ 5名
21	天草市	牛深東中	入試システムと高校生活	3	1班	・ 榎田さん ・ 3名

22	天草市	牛深東中	開け 夢の扉	3	2班	・石本さん	・3名
23	天草市	牛深東中	夢実現	3	4班	・沖崎さん	・3名
24	天草市	牛深東中	中卒者のその後の進路	3	6班	・須崎さん	・1名
25	天草市	牛深東中	公立高校について	3	7班	・江良さん	・3名

選定を終えて (10月18日、教育会館において、審査員3名で選定いたしました。)

☆学習したことや生活の中の身近な話題を取り上げるなど、学年に応じた内容の工夫が見られた。

☆小見出しに工夫が見られる作品があった。小見出しを読むと内容が理解できるよう工夫されていた。

☆今年は36点の応募で、いそがしい中、新聞づくりに取り組んでいただきありがたかった。特に中学校からの応募が増え、意欲を感じた。

☆中学校の内容が年々充実してきている。

★新聞のタイトルの大きさ・場所・文字の太さなどの工夫をすともっとよくなると思われる作品が見られた。また、タイトルや小見出しのまわりの色の塗り方に工夫が足りない作品があった。UDの視点からも色遣いにも配慮していただきたい。

★新聞のテーマと内容との整合性を図る指導をお願いしたい。編集会議など事前に新聞にまとめる内容を練り、その上で指導を入れて内容の充実、誤字脱字の点検等を行っていただきたい。

★記事の文字の大きさが一貫していないものが見られた。また、紙面割りが大きく2段切り、3段切りなどであったり、紙面構成上工夫の見られない作品があった。トップ記事やコラムなど記事に応じて適切なレイアウトを考えてほしい。

★「新聞」の「聞」の誤字は昨年度に比べて減ったものの、やはり数点見られた。新聞のタイトルや見出しは誤字があるととても目立つので特に気をつけて指導してほしい。

★文章の主述のねじれが何点か見られた。下書きの段階で指導者の確認が必要と思われる。

★指導の際に記事の内容や掲載する写真については、著作権に配慮してほしい。

- ・カタログなどを切り貼りしたり、既存のキャラクター書いたりする場合、著作者の許可を得なければならないこともある。
- ・本の内容を引用する場合は、出典を明記するなどの配慮をお願いしたい。
- ・指導していただいているとは思いますが、今後も掲載用の写真を撮影する場合、使用目的を告げて撮影許可を得るよう配慮していただきたい。

★著作権と同様、個人情報の保護にも配慮してほしい。校内のみの掲示ならば問題はないかもしれないが、校外の作品展に出す場合は、個人のわかるような大きな顔写真は避ける配慮をしていただきたい。

#### ○作成上の基本的注意事項

- ・記事は太さの同じペンで書き、記事と記事の間に1文字分程度の空白をとる。
- ・応用紙縦4～5段を基本として、トップ記事を大きくするなどレイアウトを工夫する。
- ・輪郭や段組の境界線などは定規を使って引く。
- ・強調したい場合は、サイドラインよりも太字にするか文字の色を少し濃くしたほうがよい。
- ・色の使いすぎに注意。また、黄色は見えづらいので他の色と組み合わせて使った方がよい。(バックの色は濃く塗りすぎないように)
- ・タイトルや見出しには誤字がないようにする。

※上記の注意事項を、制作指導の参考にしていただきますようお願い申し上げます。

ご多用な中、制作に取り組んでくださってありがとうございました。

## 4 特別支援学級作品展

特別支援学級作品展は、昨年度までは学習成果発表会の展示部門として行ってきましたが、今年度は独立した作品展になりました。

寄せられた200点近い作品は、各学校、各児童生徒の実態に応じ、創意工夫されたものでした。図工、美術、書写、家庭科、生活単元学習等の中で取り組まれた多種多様な作品は、児童生徒のがんばりが伝わり、見る人に多くの感動を与えたと思います。

各担任からは、保護者、児童、生徒にも好評であり、次年度も継続してほしいという意見が多数寄せられました。担任にとっても参考になる作品が多く、有意義であったようです。

特別支援学級の児童生徒の数は200名を超えました。それに伴って出品作品も多くなり、限られたスペース内での展示方法の工夫が必要です。特別支援学級への理解啓発を進めるためにも、皆様から知恵をお借りして作品展を続けていきたいと思っています。

## 5 天草郡市科学展・発明工夫展

○よかった点

- ・科学展・発明工夫展ともに、多くの出品がありました。取り組んだ作品数は、天草管内の小中学校で3000点あまりと科学研究への高い意欲が感じられました。
- ・昨年度から各学校の出品制限を設けましたが。運営上制限数は適切であったと思います。
- ・前年度から継続した研究をしている学校もあり、内容的に深まりがありました。今後も継続してさらに研究を深めてほしいと思います。
- ・レイアウトがきれいな作品が多くありました。また、丁寧な字で書かれている作品も多かったです。
- ・地域に根ざした研究が数点ありました。もっと増えることを期待しています。
- ・規格外の作品がほとんどありませんでした。

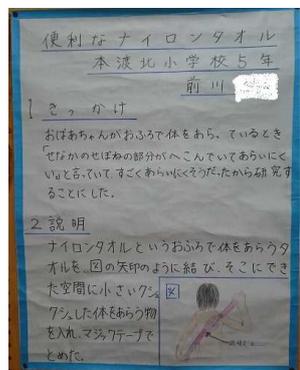
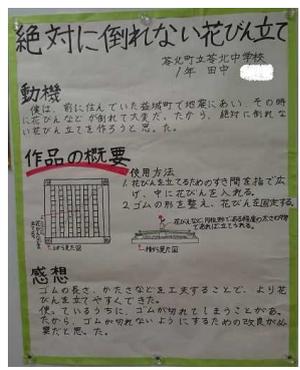
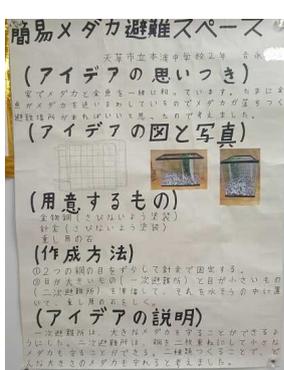
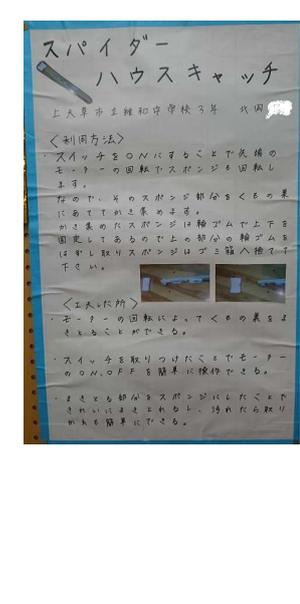
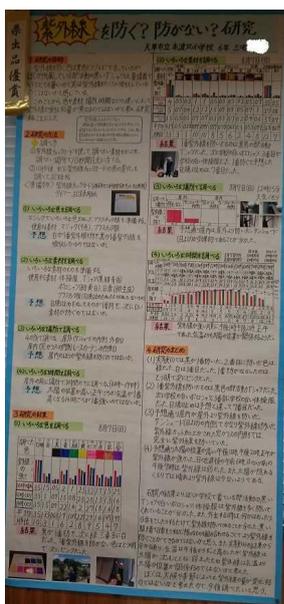
●課題

- ・夏休みの宿題等で取り組んでいる学校が多いと思いますが、できるだけ1校につき1点以上の出品をお願いしたいと思います。
- ・昨年度同様、小学校低学年の出品が少なかったです。生活科の学習の一環として取り組みを期待したいと思います。
- ・中学校の出品作品が増えるように、各学校での積極的な取組みを期待したいと思います。また、事前指導を行い、中学生らしい深まりのある作品作りを行ってほしいと思います。
- ・タイトルと内容が一致していない作品がありました。
- ・資料等にも作品と同じく作品名、学校名、学年、名前をきちんと書いてほしいと思います。
- ・発達段階に応じたまとめ方を工夫してほしいと思います。

☆29年度に向けて（案）

- ・目録の提出や作品の搬入、撤去について、工夫していきたいと思っています。
- ・来年度も運営の協力、よろしくをお願いします。

# 県出品作品



※掲載の都合で名前を消しています。

## 6 中学校英語発表会実績報告

- (1) 期日 平成28年10月4日(火)  
(2) 会場 天草市立稜南中学校(体育館)  
(3) 結果 ※氏名・学校名はプログラム順により記載しております。

### 【1年】 出場校20校

#### ○最優秀賞(2組)

丸田 さん 宮本 さん 岩下 さん (本 渡)  
横山 さん 植里 さん 田中 さん (苓 北)

#### ○優秀賞(6組)

猪原 さん 吉田 さん (栖 本)  
宰川 さん 山崎 さん (河 浦)  
福田 さん 小島 さん (松 島)  
桑原 さん 宮川 さん (龍ヶ岳)  
赤城 さん 丸田 さん (有 明)  
濱 さん 濱 さん (稜 南)

### 【2年】 出場校20校

#### ○最優秀賞(2組)

喜多 さん (五 和)  
平川 さん 本田 さん (有 明)

#### ○優秀賞(6組)

益田 さん 宮本 さん (維 和)  
池田 さん 山口 さん 山下 さん (河 浦)  
山田 さん 渡邊 さん 伊藤 さん (稜 南)  
坂本 さん 原田 さん 森本 さん (栖 本)  
松本 さん 津田 さん (本 渡)  
佐々木さん 中原 さん 如田 さん (牛 深)

### 【3年】 出場校20校

#### ○最優秀賞(2組)

古田 さん 竹本 さん (本 渡)  
北村 さん (牛 深)

#### ○優秀賞(5組)

入口 さん 濱崎 さん (牛深東)  
井手尾 さん 小林 さん (有 明)  
碓 さん 川本 さん (姫 戸)  
錦戸 さん (苓 北)  
濱 さん 田中 さん (稜 南)

## 【学 校 賞】(3校)

本渡中学校、稷南中学校、有明中学校



### (4) 感想

参加校は20校、参加生徒数は131名でした。各校のご協力に対し、心から感謝申し上げます。

本年度も、心のこもったすばらしい発表が多く見られました。また、司会進行として、龍ヶ岳中学校3年生の中坂彩花さん、栖本中学校3年生の石原有華さんに協力していただきました。来賓の方々、審査員の先生方、指導していただいた先生方、ALTの先生方及び会場校である稷南中学校には大変お世話になりました。

11月15日(火)に熊本市で開催された県大会においても、1年生の部で本渡中が3位、苓北中が4位に入賞するなど、天草郡市の代表生徒の活躍が見られました。

## 7 郡市音楽会など

### (1) 反省及び展望

#### ①第63回天草郡市小中学校音楽会

第63回天草郡市小中学校音楽会は、11月17日(木)～11月18日(金)の2日間、天草市民センターを会場として実施いたしました。天草市民センターでは初めての2日間開催となりましたが、会場の天草市民センターの方々、また各支部・部会・児童文化部長の先生方のおかげをもちまして無事に終了することができました。関係各位のご支援に心より感謝申し上げます。

今回の反省としては以下のようなものがあります。



- ・ホールロビーで静かに入場を待つことができず、注意を受けた児童生徒が見られた。  
※児童生徒のみで移動する団体が多いため、音楽会前には十分に指導をして頂くようお願いしたい。実態に応じて一緒に動いて頂くことも考慮してほしい。
- ・受付時間に間に合わない団体があった。  
※受付時間に間に合わない場合には前もって担当に連絡をしてほしい。事前にきちんと連絡して頂いた団体もあった。来年度以降は申し込みに緊急連絡先(引率の先生の携帯等)を記入する欄を設けるようにしたい。
- ・お年寄り用の座席確保  
※保護者用座席が上の方であったためご苦勞をおかけする場面があった。空き席の利用などを考えつつ対応していくようにしたい。
- ・武道場の練習会場  
※混み合う時間帯があったため、来年度以降は一階を合奏専用、三階を合唱専用にする

るようにしていきたい。

・保護者のマナー

※出場団体のご協力でマナーは良くなりつつある。ただ、フラッシュ等演奏の妨げになるような行為もあった。周知徹底をお願いしたい。

・役員について

※2日間の開催となったことで役員数が大幅に不足した。そこで音楽部門の先生方に役員をしていただいた。ご協力に感謝したい。それでも役員数が不足するため、

**来年度以降は出場全団体から1名ずつ役員をお願いするようにしたい。**

上記の反省の中で最も深刻なのが役員数の不足です。今回の音楽会では、お一人で2～3つの業務をしていただく場面も多く、このままでは演奏に差し支える事があるかもしれません。ぜひ、出場団体から1名ずつの役員をおねがいたします。伝統ある本音楽会が今後更に充実した内容になるように努力していきたいと思えます。

②天草郡市小中学校音楽授業研究大会

部門別研修会は、1月16日（月）に亀川小学校と新和中学校、新和町民センターを会場とし、助言者・講師に九州ルーテル学院大学教授、山内隆雄先生をお迎えして実施いたしました。午前中は、平石・吉村両教諭による授業と授業研究会、午後は「日本の伝統音楽の指導の在り方」と題して授業づくりについての実技講習会を実施しましたが、すぐに実践できる内容ばかりで大変充実した研修会となりました。参加者も42名と非常に多く、この点でも天草の音楽教育の向上に資する研修でした。

授業

校種	学年	題材・教材名	授業者
小学校	3年 鑑賞	「音楽のききどころ」 組曲～アルルの女から～	天草市立亀川小学校 教諭 平石 眞司
中学校	1年 創作	「日本の音階を使って 旋律をつくろう」	天草市立新和中学校 教諭 吉村 美香



講義・実技講習

「日本の伝統音楽の指導の在り方」

1 講義

- (1) 日本の伝統音楽に関する基礎的な知識について
- (2) 小・中学校における指導のポイント

2 実技講習

- (1) 尺八の仕組み
- (2) 演奏法

3 質疑応答

講 師 九州ルーテル学院大学教授 山内隆雄 先生



## 平成28年度 コンクール関係成績

### 第60回 熊本県吹奏楽コンクール

中学校 A パート

金賞 本渡中学校（最優秀・県代表） 大矢野中学校

銀賞・特別賞 五和中学校

中学校 B パート

金賞 松島中学校 牛深中学校 阿村中学校

小学校 A パート

金賞 本渡南小学校（県代表）

### 第61回 九州吹奏楽コンクール

中学校の部

金賞 本渡中学校

小学校の部

金賞 本渡南小学校

### 第42回 九州アンサンブルコンテスト熊本支部予選

中学校

金賞 本渡中学校木管打楽器8重奏（出田杯・県代表） 本渡中学校金管5重奏

五和中学校木管金管打楽器8重奏

小学校

金賞 本渡南小学校木管10重奏（県代表） 本渡北小学校金管打楽器8重奏（県代表）

本渡南小学校木管金管打楽器8重奏 五和小学校木管金管打楽器10重奏

### 第42回 九州アンサンブルコンテスト

中学校

銀賞 本渡中学校木管打楽器8重奏

小学校

銀賞 本渡南小学校木管10重奏 本渡北小学校金管打楽器8重奏

### 第49回 RKK熊本県中学校器楽合奏コンクール

中学校 A パート

金賞 本渡中学校（最優秀）

中学校 B パート

金賞 新和中学校（最優秀）

### 第60回 RKK熊本県小学校器楽合奏コンクール

小学校 A パート

金賞 志岐小学校

小学校 B パート

金賞 本渡南小学校（最優秀）

小学校 C パート

金賞 富岡小学校